

第6回 日本抗加齢医学会市民講座

第6回日本抗加齢医学会市民講座を下記の通り、開催することとなりました。
この市民講座は、第一線で活躍する先生による講演で、
一般の皆様にも抗加齢について知っていただく良い機会となることと思います。
お誘い合わせの上、ご来場をお待ちしております。

日時：2006年6月16日(金) 13:00~16:55
会場：サンシャインシティプリンスホテル 天覧の間
参加費：無料

会場のご案内

サンシャインシティ
プリンスホテル
天覧の間

〒170-8440
東京都豊島区東池袋3-1-5
TEL 03-3988-1111

- 地下鉄有楽町線
東池袋2番口から
徒歩3分
- JR線、西武池袋線、
東武東上線、
地下鉄の池袋駅
東口から徒歩8分



プログラム

13:00- 開会の挨拶 坪田一男 慶應義塾大学医学部眼科学教室教授

13:15-14:00 食事と運動で長寿を目指そう

共催：(財)生命科学振興会

渡辺 昌 国立栄養・健康研究所理事長／生命科学振興会理事長

PROFILE 1965年慶應義塾大学医学部卒業。大学院で病理学を専攻し、米国国立癌研究所、国立がんセンター研究所を経て、1985年より同研究所疫学部長。がんの疫学研究、分子疫学の分野を開く。1996年より東京農大にて「環境・食糧・健康」を一体化させた新しい研究にとり組む。2005年より(独)国立健康・栄養研究所理事長。ライフサイエンスに造詣深く、生命科学振興会理事長も務める。'93年、WHO記念メダル受賞。'95年、日本医師会医学賞、'01年日本疫学会功労賞受賞。著書多数。趣味は登山とマラソンなど。パワフルに多くの要職をこなしている。最近の著書「食事でがんは予防できる」カッパブックス、「糖尿病は薬なしで治せる」角川書店、「薬なし、食事と運動で糖尿病を治す」講談社、など



14:15-15:45 セッション アンチエイジングの解明 ～三浦雄一郎さんの元気の秘密～

三浦 雄一郎 冒険家/プロスキーヤー/クラーク記念国際高等学校校長

PROFILE 1932年、青森県生まれ。1956年北海道大学獣医学部卒業の後、同年獣医学部助手、その後プロスキーヤーに転向。1964年イタリア・キロメートルランセに日本人として初めて参加、時速172.084キロの当時の世界新記録樹立。1966年富士山直滑降。1970年エベレスト・サウスコル8,000m世界最高地点スキー滑降(ギネスブック掲載)を成し遂げ、その記録映画[THE MAN WHO SKIED DOWN EVEREST]はアカデミー賞を受賞。1985年世界七大陸最高峰のスキー滑降を完全達成。2003年次男(豪太)とともにエベレスト登頂、世界最高年齢登頂記録(70歳)樹立。1992年クラーク記念国際高等学校校長に就任。アドベンチャー・スキーヤーとしてだけでなく、行動する知性人として国際的に活躍中。記録映画、写真集、著書多数。



森谷 敏夫 京都大学大学院 人間・環境学研究所教授

PROFILE 1950年、兵庫県生まれ。南カリフォルニア大学大学院博士課程を修了。テキサス大学、テキサス農工大学大学院助教授、カロリンスカ医学研究所客員研究員(スウェーデン政府給費留学)、モンタナ大学生命科学部客員教授などを経て、2000年より現職。生活習慣病を予防するための運動の必要性を説き、有酸素運動の実践を奨励している。専門は応用生理学とスポーツ医学。コンピュータを駆使した生体信号(呼吸ガス、血流、血圧、心電図、筋電図、脳波など)の独創的な解析で、国際バイオメカニクス学会、国際電気生理運動学会、アメリカスポーツ医学会、ヨーロッパスポーツ医学会などで基調講演、招待講演を行ってきた。また、国際誌の編集委員長や査読委員を務める傍ら、50歳を過ぎても、未だ20代の肉体を誇り、丈夫で、毎日8kmのジョギングを日課としている。



木曾 良信 サントリー株式会社 健康科学研究所長

PROFILE 1953年埼玉県生まれ。薬学博士。東北大学大学院薬学研究所を終了後、同大学薬学部助手。1989年サントリー入社。生物医学研究所、基礎研究所、基礎研究所首席研究員を経て、現職。専門は生化学、薬理学、生薬学。研究テーマは、新規機能性素材の開発研究で、最近の主な研究や活動は、セサミンの抗酸化作用メカニズムの解析、赤ワインやウイスキーポリフェノールの効能研究、機能性素材の薬物動態研究、新規機能性素材の発掘、酒類及び食品成分の機能性評価など。生物医学研究所では新規医薬品素材の探索研究に従事し、基礎研究所では医薬品以外の製品、食品から酒類までの効能研究、新素材の開発研究を幅広く行い、医食同源の世界を構築している。学会活動では、日本農芸化学会、日本栄養食糧学会などを中心に、多くの研究成果を発表し、多数の論文を報告。「食」と「健康」の関わりを百余年追求してきたサントリーの伝統を引き継ぎ、健康に役立つ商品の開発のために、日々研究に取り組んでいる。



16:00-16:55 統合医療から見た抗加齢と温熱療法

川嶋 朗 東京女子医科大学付属青山自然医療研究所クリニック所長

PROFILE 1983年、北海道大学医学部卒業。東京女子医科大学大学院を修了後、1993年にハーバード大学医学部マサチューセッツ総合病院へ留学。東京女子医科大学腎臓病総合医療センター内科&血液浄化部門講師、東京女子医科大学付属青山自然医療研究所クリニック所長などを経て、2004年 東京女子医科大学附属青山女性・自然医療研究所自然医療部門助教授(兼任)就任。現在に至る。現職の東京女子医科大学入局後は、腎臓の蛋白代謝などの研究に従事。Mass. General Hospitalでは増殖因子の転写調節の研究などに従事。'97年~'98年東京女子医科大学附属東洋医学研究所にて研修。'98年東京女子医科大学オルタナティブ・メディスン研究会を創設・事務局幹事。近代西洋医学と代替・相補・伝統医療を統合した医療をめざしている。

